

令和7年度 新ひだか町社協 GSW フォローアップ研修会 開催要綱

1. 目 的

複合的な課題を抱えたケース支援には、横断的な分野を超えた多職種連携による支援が必要となっています。また、国の社会福祉施策においても、社会福祉法が改正され、地域を基盤とした包括的な支援体制の構築、多機関協働など、分野を超えた地域福祉の推進を進めていくことを明記されています。

本研修会は、分野の異なる他分野の専門職同士が連携し、包括的な支援体制の構築を目指すため、共通の知識や支援価値を学ぶ機会として開催します。

2. 主 催 社会福祉法人 新ひだか町社会福祉協議会

3. 共 催 新ひだか町障がい者自立支援協議会、日高中部介護支援員連絡協議会
日高地区社協職員連絡協議会

4. 協 賛 新ひだか町、新ひだか町共同募金委員会（予定）

5. 後 援 北海道社会福祉士会、北海道社会福祉協議会（予定）

6. 日 時 令和7年10月3日（金）13:00～17:00

7. 会 場 新ひだか町公民館 1階 集会室

8. 内 容 講義及び演習

「コミュニティソーシャルワークの技法と地域における具体的な展開」

講師 特定非営利活動法人 日本地域福祉研究所
副理事長 田中 英樹 氏

「地域共生社会」に向け、縦割りの福祉制度から横断的、包括的な対応が柔軟にできるような仕組み作り必要性が認識されています。

本研修は、分野に捉われず「地域」という視点でソーシャルワークを実践する「コミュニティソーシャルワーク」について学びを深め、実践に繋がる講義、演習を行います。

9. 対 象 新ひだか町社協 GSW 養成研修受講者、新ひだか町障がい者自立支援協議会委員
行政職員、保健医療福祉事業所職員、日高地区社協職員連絡協議会の会員
北海道社会福祉士会会員 等

10. 申込・問合せ 所定の参加申込書で令和7年9月26日（金）までにお申し込みください。

新ひだか町社会福祉協議会 総合生活支援センターきいがる（担当：齊藤・下川）

〒056-0019 新ひだか町静内青柳町2丁目3番1号

TEL：0146-43-3121 / FAX：0146-43-2223

メールアドレス：saitou@sh-shakyo.jp

講師紹介 田中英樹 氏



日本社会事業大学大学院 博士後期課程修了。博士(社会福祉学)。早稲田大学 名誉教授。精神保健福祉士。川崎市リハビリテーション医療センター、川崎市幸保健所、川崎市宮前保健所に精神保健福祉相談員、医療社会事業員として 27 年間勤務した後、佐賀大学、長崎ウエスレヤン大学、早稲田大学などで教育研究に従事。首都圏を中心に地域福祉関係の活動にも携わっている。

早稲田大学 名誉教授

東京通信大学 名誉教授

日本医療大学 通信教育部 総合福祉学部 ソーシャルワーク学科 教授

日本地域福祉研究所 副理事長

研究分野

社会福祉学、ソーシャルワーク、精神保健福祉、地域福祉

代表的な論文・著書名

- ・「精神障害者支援の思想と戦略」単著(金剛出版)2018 年
- ・「精神障害者の地域生活支援」単著(中央法規出版)2001 年
- ・「市町村精神保健福祉業務のすすめ方」単著(萌文社)2003 年
- ・「精神保健福祉法時代のコミュニティワーク」単著(相川書房)1996 年
- ・「ソーシャルワーク演習のための 88 事例」編著(中央法規出版)2013 年
- ・「社協・行政協働型コミュニティソーシャルワーク」編著(中央法規出版)2019 年

令和 7 年度 新ひだか町社協 GSW フォローアップ研修会 参加申込書

所属(事業所)名

代表連絡先

No.	氏 名	上段) 所属 下段) 役職	備 考 (個別の連絡先等)
1			
2			
3			
4			

※事業所単位で、複数名の申込の場合は必ず事業所名を明記してください。

※参加に際し、時間遅れる、途中退席の可能性などある場合は備考欄に記載してください。

※記載欄が不足する場合は、コピーしてお申し込みください。

FAX送信先 0146-43-2223 (新ひだか町社協)

申込締切日 9 月 26 日 (金)